



未来  
心聞

ほぼ日刊

Dream

第186号

東根一中 夢色通信社

平成27年2月12日

# 思いがけないお便り

生徒会ボランティア「一人暮らしのお年寄りに手紙を書こう」に対し、お礼の手紙が届きました。3年生の庄司優くん宛のお手紙でしたが、東根一中全体に対してのものと解して、ご紹介いたします。弁当と一緒に受け取ったお手紙、きっと、うれしかったんでしょうね。

今日、弁当と一緒に思いがけないお便りが届きました。とてもうれしかったです。中学生活の様子が、ありありと詳しく記されていて、自分もその時の時代になりました。あつという間に八十才の年となりました。自分でも考えられませんが、実際はそうなのですから、仕方ありません。思えば、色々とその時代の事が思い出さなつかしく思っています。日々の過ぎる時間とは速いものです。若い時は大きな希望を持って下さい。いくら大きな望みでも良いです。若いときは二度とない。うらやましいです。若さです。庄司君も字もしっかりしていますし、その通りの人柄と信じます。大いに色々な事に挑戦して下さい。まず第一歩は受験から、しっかりと第一歩をふみだして下さい。やさしい思いやりのあるお手紙有り難うございました。手紙なんて久し振りで書きました。今はメールですものね。

**「バレンタイン」豆知識** 西暦270年頃の2月14日に殉職（じゅんしょく）したローマのパレンティン司教の名前に由来しています。パレンティン司教は、ローマ教皇クラディウスが出した結婚禁止令（結婚すると兵士は家族のことが気になり士気が落ちるという理由で出された）に逆らい、結婚を望む恋人たちの結婚式を挙げさせたことで捕らわれ、処刑されました。

**チョコレート豆知識** 原材料のカカオは、紀元前から中南米で栽培されていました。昔、カカオは大変貴重で、宗教儀式や通貨としても用いられ、100粒で奴隷一人と交換できたそうです。また、飲み物であると同時に薬としても用いられ、疲労回復、傷薬、毒消しなど万能だと思われていました。アステカを征服したスペイン人のコルテスは、カカオを軍隊の食料にするとともに母国に持ち帰りました（1526年）。スペインではそれから100年もの間貴族たちの秘密の飲み物とされ、庶民の口に入ることも国外に流出することはありませんでした。19世紀、産業革命の時代にチョコレートに関する技術が発明され、今のような食べられる固形のチョコレートを作ることができるようになりました。